

仰木の里学区創立10周年記念誌



輝いて10年

仰木の里学区創立10周年記念事業実行委員会

仰木の里 いま、むかし

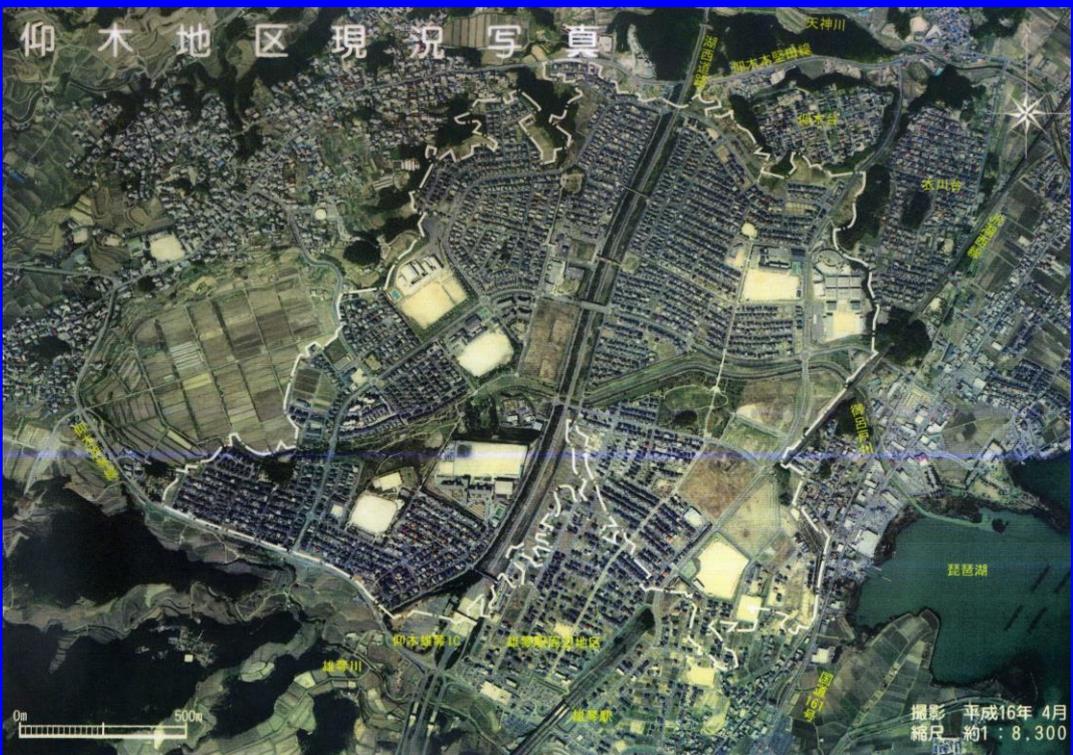
開発前の仰木の里



一〇年前の仰木の里



仰木地区現況写真



最近の仰木の里



ごあいさつ

仰木の里学区創立10周年
記念事業実行委員会委員長
仰木の里学区自治連合会長
松村 勝

仰木の里学区は、大津市の北西部に位置し、昭和54年に旧住宅都市整備公団が大津湖南都市計画事業仰木土地地区画整理事業として着工、同年61年には街開きが開始され、当時は仰木学区に編入されておりましたが、平成9年3月に仰木の里市民センターが完成し、同年4月には市内31番目の学区として発足、その後、隣接する堅田学区から通学区域の見直しなどにより3つの自治会が編入、また同18年4月には里南自治会（雄琴三丁目の一部）が新たに加わり、学区創立10周年を迎える今、市内でも大きな学区として発展してまいりました。

これひとえに、当時お世話になりました仰木学区の皆様や関係各位に対しまして、深甚なる敬意と感謝の意を表する次第であります。

10年を振り返りますと、自治連合会、社会福祉協議会、体育協会などの各種団体の立ち上げや市民運動会、敬老会などのイベントにしても、どれをとっても新しい挑戦でありました。誰もが「住んでよかった仰木の里」を合言葉に学区民一人ひとりが取り組み、安心・安全である快適なまちへと環境浄化に努めてきたところであります。

これからも「いつまでも住み続けたい仰木の里」を目指し、学区民が一丸となって犯罪、災害に強い人に優しい心通う潤いのあるまちづくりを推し進めてまいりたいと存じますので、皆様方のなご一層のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、記念誌の発刊にあたりましてお世話いただきました関係各位にお礼を申し上げるとともに、10周年を契機に仰木の里学区のますますの発展と皆様方のご活躍とご健勝をお祈り申し上げ、ごあいさつといたします。



仰木の里学区創立10周年 記念誌発刊に寄せて

大津市長 目片 信

仰木の里学区が仰木から分離独立して10周年を迎えられ、ここにめでたく記念誌を発刊されますことを心からお祝い申し上げます。

平素は市政各般にわたり、格別のご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、市内31番目の学区として発足しました当地域は、ご承知のとおり昭和54年に旧住宅都市整備公団が「レークピア大津・仰木の里」の開発を機に、全国にもまれな一つの団地に、保育園から大学までの教育機関がある自然と調和した学園都市としての街づくりが進められ、JR湖西線や湖西道路などの交通利便がよいことから京阪神方面からの転居者が多く、新旧住民が混在する活気に満ちあふれたいきいきとした学区であります。

発足時当初の人口は約7,000人でありましたが、今や11,000人を超え、今後も更なる住宅開発が進み、市内でも有数の人口急増地域でますます発展することをご期待申し上げます。

そして、地域住民の皆様方が「住んでよかった仰木の里」のふるさとづくりを目指し、一人ひとりが汗を流し、手を携えてさまざまな事業を推進してこられたことについて、関係各位に敬意を表するとともに、引き続き飛躍と進化を遂げていただきたいと存じます。

本市におきましては、変革の時代の新たなまちづくりの行動方針として、行財政改革の推進により都市経営力をパワーアップしつつ、自然の力、まちの力、ひとの力を活かし高めていくことが、まちに元気を・ひとに笑顔未来をひらく大津のまちづくりであると確信しておりますので、皆様方のなお一層のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びとなりましたが、10周年という節目を契機に、人に優しいまち仰木の里学区のますますのご発展と皆様方のご活躍を祈念し、お祝いのことばといたします。



学区創立10周年記念誌発刊に寄せて

大津市議会議員 中江 忠洋

仰木の里学区創立10周年を市議会を代表致しまして、心からお祝い申し上げます。

さて、近年、大津市におけます人口の伸びは誠に著しいものがあり、また、先般の旧志賀町との合併によりまして、今や人口32万人を擁する湖国滋賀の県都として大きく発展を遂げ、更に飛躍しようとしております。

その中でもここ仰木の里は、昭和54年に市内最大級のニュータウンとして宅地開発が進められ、保育園・幼稚園並びに小・中・高校、更には大学が開園・開校するなど、市内は元より、県下でも随一と言えるほどの一大文教ゾーンへと目覚しく発展を遂げて参りました。

また、JR湖西線の他、湖西道路など、交通利便性が飛躍的に向上したことに伴い、京阪神からの転居者を中心として、当学区の人口は急激に増加し、学区発足当時には7千人余りであった人口も、今や1万1千人を数えるまでに成長いたしました。

これらの輝かしい発展は、自治連合会長さんを先頭に、住民の皆さんお一人おひとりが、新しいまちづくりを目指して並々ならぬ熱意と努力を注いで来られた賜物であり、深く敬意と感謝の意を表する次第でございます。

そして、学区創立10周年という節目に、過去の歴史を振り返りながら、新たな飛躍・発展を目指されますことは、温故知新という言葉どおり、大変意義深いことでございます。

どうか、これを契機とされまして、学区民の皆さんが一致団結して、一層住み良い郷土づくりのために取り組んで頂き、ひいては、大津市の更なる発展に寄与して頂きますよう心から御期待申し上げます。

終わりになりましたが、仰木の里学区の今後ますますの御発展と、住民の皆様方の御多幸を衷心より祈念申し上げます、お祝いの言葉とさせていただきます。

仰木の里学区創立10周年記念式典



大津市長祝辞



委員長式辞



市議会議長祝辞(代読)

記念式典



来賓席



オープニングセレモニー



主催者席

功 労 者

～個人～

遠藤 竜三 岡野 三郎 片山あい子
 片山 幸雄 加藤 忠美 川崎 孝夫
 木津一二郎 榎葉 傳七 廣瀬 正行
 兵頭 諱 堀田 正汎 宮崎 傳

(敬称略50音順)

～団体～

仰木台老人クラブ 鳩の会
 婦人会
 まちづくり委員会

優秀作文入賞者

森岡 満希 (仰木中 2年)
 笠松 実里 (里小 6年)
 堤内 有香 (里東小 6年)

(敬称略)



個人功労者表彰



団体功労者表彰



記念講演 (織田直文氏)



被表彰者の方々

平成9年に大津市内で31番目に誕生した仰木の里学区は平成18年で10年目を迎えました。学区創立10周年記念式典は、平成18年11月3日、仰木の里市民センターにて大津市長はじめ多くのご来賓を迎えて盛大に挙行されました。オープニングセレモニーで幕開けし、開式、式辞のあと、学区の発展に寄与された有功者や、優秀作文入賞者の表彰が行われました。ご来賓の祝辞をいただき、最後に記念講演で締めくくりました。



記念植樹

学区創立10周年記念植樹は、平成18年11月3日、記念式典のあと御呂戸川緑地公園にて、学区の各種団体ごとに名桜「そめいよしの」15本を植えました。やがて成長し、春には花を、夏には木陰を、秋には色どり豊かな紅葉をそして安らぎを私達にあたえてくれるでしょう。



自治連合会



自治連合会



社会福祉協議会



体育協会



人権・生涯学習推進協議会



青少年育成学区民会議



婦人会



民生・児童委員協議会



文化振興会



老人クラブ連合会



大津北交通安全協会仰木の里支部



少年補導員協議会



健康推進協議会



仰木の里消防分団



平成9年3月20日 市民センター竣工式典



H9 学区分離独立記念植樹(仰木太鼓会館前)

写真で見る10年史

(1)



H10 市制100周年記念イベント



H11 第1回子どもフェスタ開催(御呂戸川緑地公園)



H12 人権と福祉のつどい



H13 ふれあいサロン開設



H14 コスモスの種まき(里っ子育てネットワーク協議会)



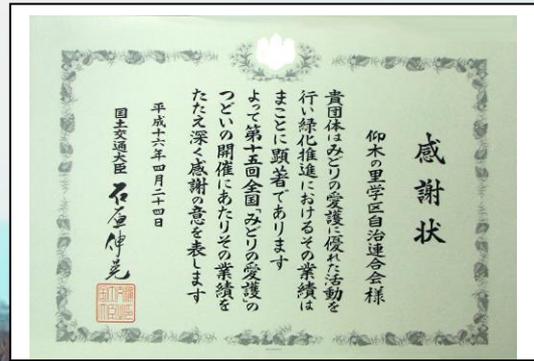
H14 大津市総合防災訓練(仰木の里小学校)



H14 大津市総合防災訓練(脱出訓練)



H15 消防分団仰木の里詰所竣工



H16 佐賀県吉野ヶ里歴史公園にておこなわれた「全国みどりの愛護のつどい」に於いて、国土交通大臣より仰木の里自治連合会が感謝状を拝受しました。

写真で見ると10年史

(2)

第15回 全国みどりの愛護のつどい

★仰木の里学区自治連合会
おおぎのさとがっくじちれんごうかい 滋賀県大津市



レークピア大津・仰木の里は、昭和61年4月の街開き以来、都市下水路を複断面とし、せせらぎとして整備された御呂戸川緑地の約700mの清掃管理が行き届かず、ヘドロやゴミ、水草が繁茂し当初の親水空間から程遠く最も環境の悪い区域になっておりました。「地域の環境を見つめよう」をテーマに、仰木の里小学校5年生の「御呂戸川調査」に始まり、その結果を見た子供達の「汚れた川を自分達の手できれいにしよう!」との発案によって、中学、高校、老人会と地域住民とが取り組む一斉清掃活動へと発展しました。毎回、100名程の参加者が川に入り、草の根混じりの重い汚泥に手を突っ込み泥だらけになりながらも子供達の笑い声の絶えない清掃活動になっており、水面さえ見ることが出来なかった水路が蘇ろうとしております。又、街路樹の剪定等も実践されており今後益々活動の広がりが期待できる団体であります。

H16 「全国みどりの愛護のつどい」全国版記念誌に掲載された部分を紹介します。



H16 大津市消防団仰木の里分団発足



H17 子ども安全パトロール実施



H17 里ブロック総合防災訓練



H18 学区創立10周年の幕開け 新年あいさつ会

社会福祉協議会

団体紹介

当会は学区の社会福祉事業の運営と組織的な活動を図り、社会福祉の増進に資することを目的として活動を行っています。以下に主な事業について紹介します。

1. 敬老会

設立年度より70歳以上の会員の方々を対象に開催しています。

2. おもちゃライブラリー「びよびよ」

平成10年開設、以降毎月第2、4木曜日に開催しています。

平成11年に滋賀銀行福祉基金の助成を受け遊具の充実を図りました。未就園児が対象で、たくさんのおもちゃで遊んでいます。

3. ふれあいサロン

平成13年に開設しました。現在、学区内に5カ所開設しています。高齢者はもちろん幅広い年代の方々に交流の場として愛されています。

4. ふれあい食事会

平成16年から開始しました。70歳以上の独り暮らしの方々を対象に、和やかな雰囲気の中で食事を楽しんで頂いています。



敬老会 大抽選会の場面



学区創立10周年記念事業 敬老会 園児の遊戯(マーチングドリル)



公園遊具の安全点検



おもちゃライブラリー 子育てサポーターの奮闘



福祉機器の研修 体験



ふれあい食事会 メリークリスマス

大津市民体育大会表彰



体育協会

団体紹介

体育協会は“仰木の里学区民および大津市民との交流を図り、皆さんの健康維持の一役になれば”との思いから学区市民運動会、大津市民体育大会等の各事業に参加し、また体育協会として年始の走ろう大会をはじめボウリング大会等の各事業を行っております。高齢者から子供さんまで一人でも多く参加して頂けるよう工夫を凝らして事業計画を行っております。皆さんの参加をお待ちしております。

ソフトボール大会



グランドゴルフ大会



市民運動会



大津市学区対抗インディアカ大会



学区創立10周年記念事業 市民運動会



学区創立10周年記念事業
市民運動会
さあ タレントといっしょに
GO・GO・GO-!!



人権・生涯学習推進協議会

団体紹介

人権尊重を基本とし、学区住民一人ひとりがお互いの人権を尊重し合える、明るく住みよいまちづくりをめざすことを基本とし、人権・生涯学習推進員等とともに学区住民の自主的な人権学習を推進しています。



<人権・生涯学習推進員学習会>

ワークショップ(参加型)方式の学習会は、学区の人権・生涯学習推進員等を対象に「子ども・高齢者・障害者の問題」など、日常生活での身近な問題点をテーマに参加者を少人数で各グループを形成し、参加者一人ひとりが自分の言葉で話したり他の意見を聴取するため、テーマを身近にとらえることができる利点があり、グループで討論したまとめを発表する学習会等を実施しています。



学区創立10周年記念事業<人権と福祉のつどい> 「成年後見人制度」について



<校・園 訪問> 地域で子どもの健やかな育ちを支え、守り育てるために地域、家庭、学校で何をすべきかを常に考えていくことが必要です。今後も定期的に訪問し交流を深めて行きます。



<人権を考える大津市民のつどい>

「夏の集会」・「秋の集会」

地域住民の一人ひとりが生命を大切にし、お互いの人権を尊重し合えるまちづくりを推進するため、仰木中ブロックとして仰木学区人推協と共催。

「夏の集会」は講演会を中心に全体会、「秋の集会」は分科会とする開催方式で実施しています



<人権と福祉のつどい>

社会福祉協議会と共催で、学区民の参加により人権意識の高揚と住みよい福祉社会を築くために、豊かな心の育成を目標として人権・福祉にかかわる講演会等を実施しています

青少年育成学区民会議

団体紹介



子どもフェスタ(水鉄砲づくり)



子どもフェスタ(啓発看板づくり)



子どもフェスタ(クラフトづくり)



子どもフェスタ(模擬店)



親子ふれあい星座ウォッチング



早朝あいさつ運動



子ども安全パトロール



子ども安全パトロール

婦 人 会

私達は新しいまちづくりのお手伝い、そしてお仲間づくりの輪が広がることを願って平成9年に仰木の里学区婦人会として発足いたしました。現在、会の中に3つの部があり、「花壇部」、「文化部」、「広報部」がそれぞれ連携をとりながら活動しております。また様々な機関や団体と良好な関係を保ちながらボランティア活動も行っております。これからも地域の皆様のお力をお借りしまして会員一同頑張っております。よろしくお願いたします。



花壇部

団 体 紹 介



洋裁教室



信楽焼陶芸教室



和室障子の張替え



料理教室



文化祭手作り作品の展示

仰木の里地区民生委員児童委員協議会



0歳から1歳児までの子育て教室「びよっこ」



ふれあいサロン「陽だまり」

活動内容 民生委員法および児童福祉法に基づく地域福祉活動
沿革

平成10年12月1日 仰木地区民生委員・児童委員

協議会より独立、

(民生委員児童委員7名、主任児童委員1名)

平成13年12月1日 改選により増員(民生委員児童委員12名、主任児童委員1名)

平成15年 4月1日 堅田学区衣川2丁目地区の仰木の里学区への編入に伴い同地区担当の
民生委員児童委員1名を移籍(民生委員児童委員13名、主任児童委員1名)

現在に至る

団体紹介



ふれあい合同サロン



ふれあいサロン誕生会 七夕祭



ふれあいサロン 新年誕生会



北大津高甲子園出場激励会 「必勝おりづる」贈呈

仰木の里文化振興会

当会は地域の潜在的な文化・芸術の掘り起こしと、その発展を図り、地域に根差した文化活動を通じて、ホットなまちづくりに寄与したいと願って活動をしています。ここに活動の一部を紹介します。

団体紹介

学区創立10周年記念事業「みやびの夕べ」より



さつき展



月をめぐる会



文化祭 展示



文化祭 発表の部



大津市文化祭 オープニングセレモニーに参加



ニューイヤーコンサート

老人クラブ連合会



学区創立10周年記念事業 「老人クラブ連合会グランドゴルフ大会」

老ク連は、地域内に むつみ会、やよい会、シニア仰木の里、鳩の会、みどり会の5単位クラブからなる連合体で、「健康、友愛、奉仕」を基本理念のもと、世代間交流や地域清掃活動などを通じて、地域との係わりを密にし、高齢者の生きがいを求め、併せて昔の文化の伝承に少しでも貢献できて、健康で明るい毎日を過ごせるように活動をしています。



世代間交流「たなばたさま」

団体紹介



グランドゴルフって夢中になりそう（世代間交流）



やきもち焼いてイェーイ！！



おはじきって昔のあそび？ オモシロイ（世代間交流）



たけとんぼ、はとぶえって どんな？ あーこれー



ストラックアウト！！（まちづくりフェスタにて）

大津北交通安全協会仰木の里支部

団体紹介



右、左 くるまに気をつけて



交通安全週間 街頭活動

当支部は平成11年5月より学区の安心安全なまちづくりに向け、まちづくり委員会の交通安全部会で8ヶ月の検討を踏まえて平成12年6月、堅田交通安全協会（平成18年3月20日大津北交通安全協会に名称変更）の11番目の支部として発足、以来、各自治会推薦の交通指導員と各種団体の交通安全委員を中心に、交通安全推進委員との連携を図りながら活動を推進しています。

支部の主な活動は、毎月1日、15日の交通安全日、春・秋の全国交通安全運動期間中、学区内の7つの交差点で朝の街頭啓発活動を実施しています。また、学区内行事との関係では敬老会の市民センター周辺道路での参加者横断誘導、人権を考える大津市民の集いにおける駐車場警備、学区市民運動会でのマラソン立哨当番等を行っています。

最近では、支部推薦の交通指導員を増員し、支部活動の充実に努めています。

各活動の実施状況については写真でご紹介致します。

- ① 毎月（1日、15日交通安全日）の早朝街頭啓発活動
- ② 春、秋の全国交通安全運動期間中の活動状況
- ③ 学区創立10周年記念支部行事（平成18年7月8日実施、交通安全教室＋グラントゴルフ大会

学区創立10周年記念事業 交通安全教室



学区創立10周年記念事業 グラントゴルフ大会

大津市消防団仰木の里分団

団体紹介

大津市消防団仰木の里分団は平成16年4月に発足しました。

学区内の各種団体では遅く出発しましたが、われら団員の情熱は はち切れんばかりに燃えています。(ただし、火は消します)。このエネルギーは訓練に、そして非常時に発揮いたします。里の安全、安心を守ります。

でも、もっと大事なことは住民の皆さんの「日頃の心掛け、安全、安心は私たちの手で」をお願いいたします。

われら団員は今日も頑張ってます。皆さんの幸せを願っています。



消火訓練



山火事消火訓練



大津市消防団仰木の里分団発足式



出初め式



里ブロック総合防災訓練 バケツリレー



夜間警戒 出発！



消防技術を競い合う「第13回大津市消防操法訓練大会」が10月22日、びわこ競輪場駐車場でおこなわれ、仰木の里消防分団がポンプ自動車の部で初出場・初優勝という快挙を達成しました。8月末から2ヶ月間の厳しい練習の成果が試合本番に発揮でき、学区創立10周年の今年、優勝という結果を出せたことは、仰木の里分団にとって大きな一歩となりました。

健康推進協議会

団体紹介

当会は、栄養、運動、休養、検診、生き甲斐の発見など、様々な活動を展開することにより、学区民の健康保持に役立つことを願っています。その活動の一部を紹介します。



子どもフェスタにて、「朝食づくり」朝食の大切さをみんなで勉強しました。



社会福祉協議会の「ふれあい食事会」のお手伝いをしました。有意義なひとときでした。



健康づくり講座 リズムに合わせて体を動かしましょう。



健康推進講座「食肉の安全確保と衛生対策」について勉強会を開きました。



子育て教室「乳児おやつづくり」のコーナーです



フェスタ IN 06 健推コーナー

少年補導員協議会

大津北警察署と活動についての打ち合わせ。



本会は、少年非行を防止するため、非行少年および非行化するおそれのある少年に対して、総合的かつ効果的に補導活動を行い、少年の健全な育成のために活動しています。本会は少年の保護や相談に応じたり、非行の早期発見補導や有害環境の浄化、あるいは非行防止のために地域社会に対しての啓発活動を行ったりします。本会は自治連合会や青少年育成学区民会議、その他地域の諸団体や学校等との連携を深めて、情報の交換や対応について協力する態勢を維持します。

月1回の定例会合



中学生との交流による研修会



県セミナーにおいて滋賀県少年補導員との交流研修会。



県立北大津養護学校との交流による研修会



団体紹介

小学生との交流による研修会



まちづくり委員会

自治連合会をはじめ各種団体と住民から構成のまちづくり委員会では、“住んでよかったまち・いつまでも住み続けたいと住民みんなが実感でき得るまちづくり”を推進するとともに、毎年秋にまちづくりフェスタを実施しています。

フェスタ IN '06 環境部



フェスタ IN '05 フリーマーケット



フェスタ IN '05 仰木中学吹奏楽部の演奏



仰木の里学区自治連合会加入自治会位置図





なつまつり すいかわり エイヤー！



はなみこしは子どもに大人気！



やったー！



花御輿の出発でござるー！

里自治会は仰木の里1丁目に位置し、仰木の里の居住では最初の地域です。今年で自治会創立20周年を迎え、20周年記念夏祭りを開催しました。

里自治会

自治会紹介

里北自治会

高見台より里7丁目(里北自治会)をのぞむ



ます、

皆様の暖かいご支援とご協力、よろしくお願ひし

ます。

里、元気を仰木の里学区づくりに協力したいと思ひ

いくつかを地域の皆さんと一緒に、自然豊かな仰木の

一人一人が決められたことを守り、自然を守って

ます。

や周囲の山々が以前に近づきつつあると聞いてい

境に対する取り組みがなされ、結果、美しい琵琶湖

20年経過します。その間、上下水道の整備等、環

境に

ててこられた皆様大変ご苦労さまでした。

りお喜び申し上げます。また、これまでに盛りに

仰木の里学区が十周年をおかえましたこと、心よ

仰木の里学区創立十周年を迎えて

仰木の里北自治会長 高崎 秀夫



本自治会のシンボルである「けやき公園」。様々な行事が行われ、また緑化活動にも精力的に取り組んでいます。

毎年恒例の「夏祭り」の一角。さまざまな出店や催し物により大人も子どもも大いに楽しく過ごしています



学区市民運動会総合優勝 !!
その他ソフトボール大会や各種のスポーツ大会にも積極的に参加する活発な自治会です

けやき通り自治会は仰木中学校南西方向に位置し、仰木の里3丁目が我々の自治会です。写真と併せて自治会を紹介します。

けやき通り自治会



自治会紹介



東山自治会

東山自治会は仰木の里5丁目です。わが自治会はスポーツの盛んなところで、運動会にはいつも総合上位の成績をおさめています。また地域の環境問題にも積極的に取り組んでいます。夏には恒例の三町合同(東山、中央、里北)の夏祭り行い、地域の交流と親睦を深めるために盛大に開催しています。ここにその一部を紹介します





はでなこの旗は我が中央自治会のカラーです

中央自治会は仰木の里6丁目、仰木の里市民センターの西側真向かいに位置します。発足は古く平成元年で、今年で18年になります。その分だけ高齢化が進み、知識の宝庫？と言われていています。住民の防災意識が高く、消火栓送水訓練等も行っています。夏には3町(東山、中央、里北)合同で恒例の夏祭りを行い、親睦を深めています。老人クラブ「やよい会」も活発に活動しています。その一部を紹介します。



老人クラブやよい会の活動



H13 ソフトボール大会 準優勝しました

中央自治会



3町合同夏まつり 中央ゾーン!

自治会紹介

里西自治会

里西自治会は仰木の里2丁目に位置し、平成3年4月に発足しました。町内の北側に古墳公園(通称たけやぶ公園)があり、開発当時、この地に点在していたお地蔵さんをこの公園の一画にあつめてお祀りしています。毎年夏祭りに、会員が作った前掛けを付け替え、古い分は仰木小椋神社に奉納します。里西自治会は新しい自治会ですが、古い文化も大切にします。



夏祭り 何が当たるか楽しみ!



夏祭り 成安造形大学の学生さんにフェイスペイティングしてもらおう子ども達



宅地の一画高台にある社



毎年夏祭りの当日、会員が作った前掛けを付け替えます。



古墳公園 (通称:たけやぶ公園)

仰木の里学区自治連合会 10周年を迎えるにあたり心より
お祝い申し上げます。

グランドメゾン仰木の里は7棟からなり、全世帯144戸の
集合住宅です。

仰木の里学区の西南に位置し、西公園・御呂戸川に隣接した
自然に恵まれた立地に有ります。

私達グランドメゾン自治会は平成4年に発足し、毎年7名の
役員を中心に活動しています。

学区の行事はもちろん、当自治会内でも夏祭りや冬のイルミ
ネーション、子供会ではボーリング会やクリスマス会、毎月一
度のふれあいサロンでは担当役員が趣向をこらした企画で
住民の皆様をお迎えしています。



しかし、少子化の問題は当自治会でも例外でなく、この10年を
振り返りましても年々子供の数が減少傾向にあります。

また、マンション特有の問題等もかかえています。

次の10年ではこれらの問題とも取り組みながら、住民全員が
更に安心して暮らせるまちづくりをする為に、地域と連携し、
助け合いをモットーに皆が積極的に参加出来るような自治会を
めざしたいと思います。



グランドメゾン仰木の里自治会

自治会紹介



ボーリング大会です。ストライク

学校前自治会

学校前自治会は仰木の里四丁目で見
小学校の南西に位置します。世代層
は若い世代から熟年の世代まで幅広
く、スポーツマンあり、文化人あり、
といった色々なジャンルにわたる
様々な人々が普段の生活をしている
素晴らしい自治会です。



夕涼み会です。大人も子どもも一緒に楽
しんでいます



ソフトボール大会に参加しました 06/05/21

市民運動会で走りました。まだ後ろに
たくさんいます



市民運動会の開会です。今日はいい
天気だ。最高。ガンバルゾー



赤シャツ軍団 ソフトボール大会

運動会 総合優勝



花壇造り



老いも若きも夏祭り



熱唱 男性合唱団



当自治会は中層の集合住宅にあつて、自治会員数は他の自治会と比べて非常に少ないけれど、その分まとまりが良く活動は活発で平成16年の学区市民運動会では総合優勝の栄冠に輝いています。ここに活動の一部を紹介します。

ヴェルディール仰木住宅自治会



赤シャツ軍団 総合優勝

自治会紹介



今日から新学期、車にきをつけて集団登校

里東三丁目自治会

里東3丁目自治会は御呂戸川東公園を南に臨む風光明媚な静かな住宅街です。自治会員戸数も少ないですがよくまとまった自治会です。ここにわが町を紹介しましょう

さあ夏休み、みんなで元気にラジオ体操



自治会対抗ルー、がんばるぞー、ヨーイドン



仰木の里も設立十年。御呂戸川の桜並木は今年も満開です。



桜通り。大きく成長しました



ユニフォームも新調、胸をはって行進

仰木の里東5丁目は、当初仰木の里C地区と呼ばれる地区の一画として開発が始まっており、湖西道路を挟んで仰木地区の中心、レークピアセンターに近い位置にあり、仰木の里東地区では一番早く開発が始まった中心的な地域です。仰木の里東5丁目自治会は当初仰木の里C地区第1自治会と称しこの地域では最初に活動を始めました。本格的な自治会活動は平成4年10月に自治会発足の届け出を大津市へ出して始まっており、当時仰木の里C地区の他地域には住宅がなく、C地区第1自治会にしても世帯数はたった11世帯で、むこう三軒両隣に近い非常に小さなものでした



写真1 平成4年秋 西側遠望



写真1 平成4年秋 東側遠望

250余の世帯数を擁する現在の仰木の里東5丁目の状況からは当時の状況(写真1 平成4年秋、地域内中心より西を望む)を想像することが難しくなっています。その後さらに地域内の環境整備、ユーティリティの充実が進むとともに、よい住環境を求めて転入者が増加し、それに伴い周辺の自治会と連携して歩みを進めることが重要と考え平成9年には仰木の里学区自治連合会に参加しました。住民の増加とともに児童数も増え平成13年には地域内の子供を対象に有志による夏祭り(写真2)が行われるまでになりました。現在は地域内の空き地もわずかとなり住宅戸数ほぼ満ち、緑も十分な歳月を経て豊かな落ち着いた風情を呈しています。

各戸の環境、景観に対する配慮も十分になされ全体的に整備の行き届いた素晴らしい状況となっており、住環境として立派に成熟した時期を迎えています。

仰木の里東5丁目自治会はこの地域の発展を自治会活動の大きな成果ととらえ、学区創立10周年に当たってその発展の歴史の節目を祝い、長年にわたってお世話を願った関係諸氏に対して厚く御礼を申し上げる次第です。また、歩んできた連携の歴史を振り返り連合自治会を介してさらによりよく自治会相互の連携を深めて安全、安心な住環境を目指して努力を絶やさぬことを誓っております。

里東五丁目自治会



写真2 平成13年夏まつり

自治会紹介

里東六丁目自治会



消火栓放水訓練

わがまち東6丁目は湖西道路のすぐ東側に位置し、東西に長いロケーションです。

「自分達のまちは自分達の手で、力で守ろう」と懸命に自主防災訓練に励んでいます。

その一部を写真で紹介いたします。また「非常時」には隣、近所同士の助け合いが大事になってきます。

ご近所の親睦は常日頃のお付き合いから。

親睦のための大きなイベント「東6丁目、東7丁目合同夏祭り」を毎年、通称「赤やね公園」で行っています。

この雰囲気も写真でご紹介します。



おとなも子どももみんなてたのしく夏祭り



消火器訓練



メニューがたくさん、お客もたくさん



なつまつり ヨーヨー釣り 「つれたつれた」

優勝しました。バレーボール女子チーム、輝いてます



カミナリハアでガンパロー(運動会綱引き)



軽スポーツ大会 グランドゴルフに参加して



いつもきれいに、ありがとう



当自治会会員は現在256世帯です。毎年8月最後の土曜日に里東公園(通称赤屋根公園)で夏祭りを開催してます。焼きそば、フランクフルト、綿菓子などの食べ物やゲーム、出し物などで大人も子供も楽しんでます。

里東七丁目自治会

自治会紹介



今日も頑張ってる鳩の会(老人クラブ)元気サロン

仰木台自治会

仰木台自治会は仰木の里東8丁目に位置し、町内の歴史は古く30数年になります。平成11年度に建設した自治会館は様々な形で利用され、活動の中心となっています。仰木台には子供会、鳩の会、氏子会、きらきらくらぶなどが活躍しています。そのいくつかを紹介しましょう。



きらきらクラブ(子育て支援事業)の活動



中P子ども会のレクリエーション(USJにて)



春だ! まつりだ! わっしょい! ワッショイ!

夏の宵は盆踊りがよく似合う





自治会員相互の親睦と子供会の育成を目的として毎年、小中学生の夏休み期間を利用して、子供会のあそび、模擬店、カラオケ大会、花火あそびなど、「夏のひとときサマーフェスティバルを開催しています

「琵琶湖を美しくする運動」の実施に伴い「町内一斉清掃」を会員相互の親睦を図ることを目的として7月と11月の二回行い、「清潔な町づくり」に取り組んでいます。

山の下自治会は琵琶湖を見下ろす国道161号線の西側衣川1丁目に位置し、風光明媚な立地です。仰木の里学区に編入したのは平成11年ですがそれまでは堅田学区に属し、歴史は30年ほどになります。

山の下自治会

自治会紹介



ボランティアグループ「オアシス」の高齢者対象エアロビック体操

衣川台自治会

昭和51年頃に販売を開始された団地「衣川台」(当時光陽が丘)に52年から入居が始まりました。54年に堅田学区衣川自治会に加入、55年に独立して堅田学区衣川台自治会として発足しました。その後、平成8年に仰木の里東小学校へ小学校区が変更され、自治会は平成15年に仰木の里学区に16番目の自治会として加入しました。発足当時は40戸程でしたが現在では340戸を超える大きな自治会になっています。



自主防災訓練 我が町は我が手で



春祭り おとも子どもも ワーツショイ



こんがらがって大変 子供会



なつ祭り 今宵演芸のひとときを

自治会紹介

里南自治会

当自治会は平成18年1月に発足した生まれたての自治会です。

仰木の里地区の南東に位置する当自治会は、大谷大学グラウンド下の琵琶湖を望む斜面に造成された新しい住宅地です。

ここ数年で急速に住宅が建ち並び、ようやく街らしくなってきました。私たちの自慢できるところは、個々の家からの眺めもさることながら、自治会内にある「かざみ公園」から一望できる琵琶湖のすばらしい景色です。それを理由に、この地に住居を構えた人も多いと聞いています。自治会発足に至ったのは、発起人の方々の「子供たちの安全を守りたい!」「災害時に助け合える組織をつくろう!」という思いからでした。多数の住民の賛同を得て発足、仰木の里学区自治連合会「17番目の自治会」として本格的な活動を始めたばかりですが、皆さん宜しくお願いします。



かざみ公園



街並み



里南自治会夏祭り

生まれただけの自治会が、近隣の自治会さんの応援をいただき、また住民の皆さんの熱意と総意で「夏祭り」を開催しました。住民総出の参加に大変盛りあげました。空では「コロナ様」が様子伺いに参りましたが、あまりの熱気に早々に退散して、なんとかお天気は持ちこたえたようです。

夏祭りは過ぎましたが、もつすでに来年の計画も持ち上がったてチャホラと小耳に達しています。

今回のイベントに対しまして力強いご支援とあたたかいご協力を惜しみなく提供して下さいました近隣の自治会様に、この場をお借りしまして厚く御礼申し上げます。



公開講座 夏休み子ども向け造形教室 「石ころや小枝が動物に変身！」

夏休みの中の子どもたちを対象としている造形教室です。
石ころや小枝、葉っぱ、貝殻などの身の回りの自然物に絵を描いて、動物や鳥、魚、虫などに変身させていきます。



公開講座 講演会

第一線で活躍する方々を講師にお招きして講演会を開催しています。
2005年度公開講座一例。講師は今森洋輔さんで滋賀の自然に関する魅力や、作家としての活躍を中心に、作品を交えたエピソードを話していただきました。



里山フォーラム

里山での様々な取り組みからの報告や、本学が地域文化に果たせる可能性を探っていきます。



棚田の写生会

貴重な棚田・里山環境を学生や、一般の方に体感してもらおうと、棚田の写生会を実施しています。



動物を描こう写生大会

毎年恒例になっているこの写生大会は、本学キャンパス内で行われ、地域の小学生以下の子どもたちが集まってきます。
400人以上が参加して、楽しい一日を過ごしています。

学校紹介

北大津高等学校

本校は、昭和59年、霊峰比叡山に抱かれた風光明媚な仰木の里に、普通科単独高校として創立されました。その後、平成9年には国際学科国際文化科を併置し、大きな飛躍を遂げ、平成15年に創立20周年を迎えました。「知・徳・体」を校訓とし、個性と人格の尊重を基盤とし、国際社会で信頼され、心豊かでたくましい人間の育成と、健全な校風の建設に努めることを教育目標としています。そのため、普段の授業を重視し、生徒の適性・能力を最大限に伸張させる指導に努め、生徒一人ひとりが基本的な生活習慣を身に付け、健康で明朗、礼儀正しく、協調性と社会性を身につけた責任ある行動がとれるよう指導しています。また、生徒の能力や適性に応じた適切な進路指導を行い、生徒自らの目標が達成できるよう指導に努めています。

学科構成は、国際文化科1学級と普通科5学級からなり、国際文化科では、オーストラリア(グレナガ国際高校)やニュージーランド(ワイメアカレッジ、ネルソナルレッジ)と姉妹提携を結び、短期(2週間)、中期(3ヶ月)、長期(1年)の留学を実施しています。

普通科には「特別進学クラス」を設け、大学進学に向けた教育課程を編成し、生徒の意識を高める指導とともに進路保障に万全を期しています。

また、平成17年度より普通科に「体育クラス」を1学級設置し、目的意識をもった生徒が多数入学してくることで、従来から盛んな部活動が一層活気に満ち溢れたものになりました。「体育クラス」は滋賀県教育委員会から「アクティブハイスクール支援事業(得意分野を育てる学校)」にも指定されています。

部活動は、体育部ではインターハイ男子団体優勝2度を誇るアーチェリー部をはじめ、平成17年度9年連続9回目の全国大会出場を果たしたアメリカンフットボール部、平成16年度夏の全国高等学校野球選手権大会に続き、平成17年度春にも選抜高等学校野球大会(甲子園)出場を果たした野球部など、多くの部が全国にその名を轟かせています。さらに、文化部では、関西大会出場の常連となっている吹奏楽部を初め、これに続く各部の活躍もめざましいものがあります。

本校では、以上のような教育活動を通して、生徒の自己理解を深め、生徒自らが個性を発揮できる機会を与えることによって、調和のとれた個性豊かな人間の育成を目指しています。

国際文化科の小学校訪問



御呂戸川の清掃活動



狙った的はずさない



関西ステージマーチングフェスティバル



高校野球甲子園の応援



アメフトバワー 爆発だ

仰木中学校

学校紹介

仰木中学校教育目標

心豊かで主体的・意欲的に活動する生徒の育成に努め、生き生きとした明るい学校の創造をめざす

めざす生徒像

- ・確かな学力を身につけ、共に学ぶ喜びを知る生徒
- ・自ら考え、判断し、積極的に行動する生徒
- ・思いやりの心を持ち、互いに認めあい、励ましあう生徒
- ・たくましく、何事もやりぬく生徒

生徒は今



環境学習（2年生 オーパルにて）



ふるさと体験学習（1年生）



体育祭の表情 その1



体育祭の表情 その2



文化祭（合唱コンクール）



箏曲学習（2年生）

仰木の里小学校

学校紹介



あっぱれ祭 (ただいま演奏中)



あっぱれ祭 (脱穀、精米の研究)



御呂戸川の清掃 (きれいになりました)

1990年(平成2年)4月、大津市立仰木小学校から分離して開校しました。

昭和50年代から開発され、昭和61年から入居が始まった大規模新興住宅地で、計画的によく整備され、西に比叡の山並み、東に琵琶湖を望み、風光明媚で落ち着いた教育環境の丘陵にたつ学校であります。開校以来、「生命・自立・支えあい」を学校教育目標に掲げ、「元気いっぱいの子ども、やる気いっぱいの子ども、思いやりいっぱいの子ども」を目指しています。中でも「思いやりいっぱいの子ども」を最重点課題に、人や自然とのかかわりを大切にした体験的活動や道徳教育に力を入れています。



室町文化体験学習(水墨画)



室町文化体験学習(茶の湯)



室町文化体験学習(生け花)

仰木の里東小学校

学校紹介

本校の教育目標は、「自ら学び、心豊かでたくましい子どもの育成」でそれを具現化するために

- み** 自ら学ぶ子
- や** やさしく思いやる子
- げ** 元気な子

を設定し、「知育・徳育・体育」の調和のとれた児童の育成に努めています。子ども達には、それぞれの頭文字を取って「み・や・げ」という合い言葉で親しんでいます。

今後、子ども達が立派に育ち、社会人としてまた、この地域、この学校をふるさと母校として感じ、心のよりどころとするような学校作りを目指したいと考えています。



除草作業 私達の学校は私達の手で



4年生のゴミを減らそうの劇です。総合の学習で取り組んだことの発表も兼ねています。



5年生のロックソーラン節です。力強い演技のポーズです。



6年生、最後の運動会の組体操です。



運動会、3、4年の合同演技、鳴子踊りです。

仰木の里幼稚園

学区創立10周年おめでとうございます
子どもたちは今日も元気にあそんでいます
その様子をご覧ください

幼稚園紹介



ひだまりでまごことあそび



田植え、稲刈り体験



砂と水でダイナミックなあそび



親子で作った竹馬、「のれるよー」



幼稚園のシンボル
くすの木でただいま木登りの修行中



大根の種をみんなでまきました。
どんな大根ができるか楽しみです



わらを使って造形あそび。子どもたちの手にかかる
自然物がいろいろな物に大変身!!

仰木の里東幼稚園

仰木の里学区 10 周年おめでとう!

仰木の里東幼稚園も平成 17 年に 10 才のお誕生日を迎えました。

幼稚園紹介



10 周年を記念して子どもたち、お家の人たち、役員さんみんなの力が合わさって、ステキな旗ができました。



運動会では「幼稚園 10 歳おめでとう」と風船を飛ばしてお祝いしました。



大人も子どもも自分らしく輝いて!



おうちの人たちもステキ!



子どもたち、保護者や、地域の皆さんと共にまちづくりの一端を担って、これからもがんばります。よろしくお願いします。

ぐんぐん ぴかりッ
のびのび ぴかりッ

保育園紹介

仰木星の子保育園

おはようございます！ ありがとう！
星の子の一日は、明るい挨拶で始まります

躰と音体教育を柱として
子どもに社会性が身につく保育をしています。
隣接する仰木西公園から四季折々の自然の恵みを受けて
乳幼児が心身ともに健やかに育っています。
花や動物、水・山・食べ物などを毎月の保育テーマに
取り入れて、年齢に応じた歌や制作などを行っています。



“みんなで楽しむ運動会” (於：仰木西公園)
手足をいっぱい伸ばして準備体操
広いグラウンドで思いっきり体を動かします。



平成4年4月 開園を祝って、園庭で
マーチングドリルを発表し
保育が始まりました。
今年で15年になります。



“1歳児のお散歩”
仰木の里内のあちこちの公園に出かけて、
自然と友だちになります。だんだん
長い距離も歩けるようになってきます。



ふれあいスペース星の子
“体を動かせ” (於：本園遊戯室)
本園体育講師の指導のもと
親子のふれあい遊びをして
楽しいひとときを過ごします。



“星の子フェスティバル” (於：大津市北部地域文化センター)
0歳児～5歳児の全園児が、
音体教育に取り組む様子を発表しています。



“世界水フォーラム” レセプション
(2003. 3 於：大津プリンスホテル)

滋賀県と大津市の要請により、和太鼓演奏と英語で挨拶
世界湖沼会議、アジア太平洋障害者の10年、全国母子保健
大会、大津市制97周年・100周年記念式などにも、
マーチングや和太鼓の演奏・演技で出場しました。



“マラソン・駅伝大会”

仰木西公園グラウンドを1周するマラソン(年中組)
池や八橋の周回コースを1周してタスキを渡す駅伝(年長組)
2・3歳児の声援が大きな励みになって、全員が走り抜きます。

せんだん保育園

保育園紹介



1歳児の生活発表会
職員手作りのかわいい衣装を着てお遊戯をしました

本園は、JR雄琴駅に近い環境に恵まれたところにあります。

事の善悪、しなければならない事、してはならない事を教え、自律を促し自立できる子どもに育てて欲しいとの願いから、「しつけと音体教育を通して、一人ひとりを大切にメリハリのある保育」を心掛けています。

また一時保育、延長保育、障害児保育などを行うとともに、外部講師・専門員による和太鼓指導・保育指導・英語遊び・陶芸教室・サッカー教室そして子育て教育相談等を行っています。

子ども・保護者そして地域から“安心と信頼”が得られるよう精一杯保育に努めます。

なお当園は「通園バス」の運行を行っています。



アクティバ ケアセンターの訪問
4歳児が訪問しておじいさん・おばあさんと楽しくふれあいました



運動会での和太鼓の演奏
子どもも親も真剣です (4歳児)



親子ふれあい和太鼓教室
お父さん、おかあさんからおじいちゃんまで、楽しくふれあう和太鼓教室です。
「お母さん、もっと手を伸ばして」
「おじいちゃん、足をしっかり曲げて」
ほほえましい子どものアドバイスが飛び交います。

児童・生徒の作文

ぼく(わたし)のまちの未来

「わたしのまちの未来」

仰木中学校 2年 森岡満希

「おつかれさん。」
部活帰り、道を歩いているといつもこの声がかけられます。

家の前を掃除していたり、犬の散歩をしていたり、買い物へ行く途中だったり…そんな人達が笑顔でこう言ってくれるのです。部活で疲れていても、私の方も笑顔になってしまいます。

このまちの良いところといえばやっぱりあいさつじゃないでしょうか。

そんな仰木の里学区で最近目につくのは「ミニミ」です。またいで通らなきゃならぬくらいわざわざ「ミニ」が広げられているのを見かけます。

せっかく新しいこのまちなにもっとたいないと思います。知らないところで公園清掃などに力をいれている方々もいるのに…。

だから私はこのまちの良いところが生きるように皆で声をかけ合って大切にしていけばいいと思っています。そして笑顔がたえないまちであり続けて欲しいです。

「仰木の里に住んで」

仰木の里小学校 6年 笠松 実里

私の生まれ育っている仰木の里の好きなところは、高いビルがあまりなく、夏には花火が場所により見えることです。自動車が少ない私の苦手な排気ガスが少ないところも気に入っています。それに、近くにスーパーマーケットや駅もあって便利なのも多いです。

こんな仰木の里にも、私には心配なところがあります。それは公園で過ごす人たちが少なくなっていることです。このことは、これからの仰木の里を考えると、とても心配になります。

仰木の里にある公園は、春は桜、夏は新緑、秋には紅葉と季節ごとにみんなの目を楽しませてくれます。こんなにたくさん広くて美しい公園のあるところはめったにないと思います。

私は、子どもからお年よりまで楽しくなごめる公園があつて、笑顔がたえない町になるといいなと思います。そのために自分ができるのは、周りの人に公園で過ごす楽しみを伝えるため、自分もいっぱい公園で遊ぶこと、みんなが交流できるような温かい環境をつくることだと思います。

私は、ずっと大きくなってもこの仰木の里に住みたいです。

「わたしのまちの未来」

仰木の里東小学校 6年 堤内 有香

わたしの住む大津の五十年後は、今よりもっと人が住んでいて、大きなお店などができてにぎやかになっていると思います。なぜかという、昔は車や新幹線がなかったのに、今は車も好きな時に乗れるようになったし、新幹線ができていんなどへ行くようになったように、五十年後には大津はもっと技術が進歩してもっと便利になっていると思います。

しかし、まちは便利になりくらしやすくなってきていますが、不安なことが二つあります。

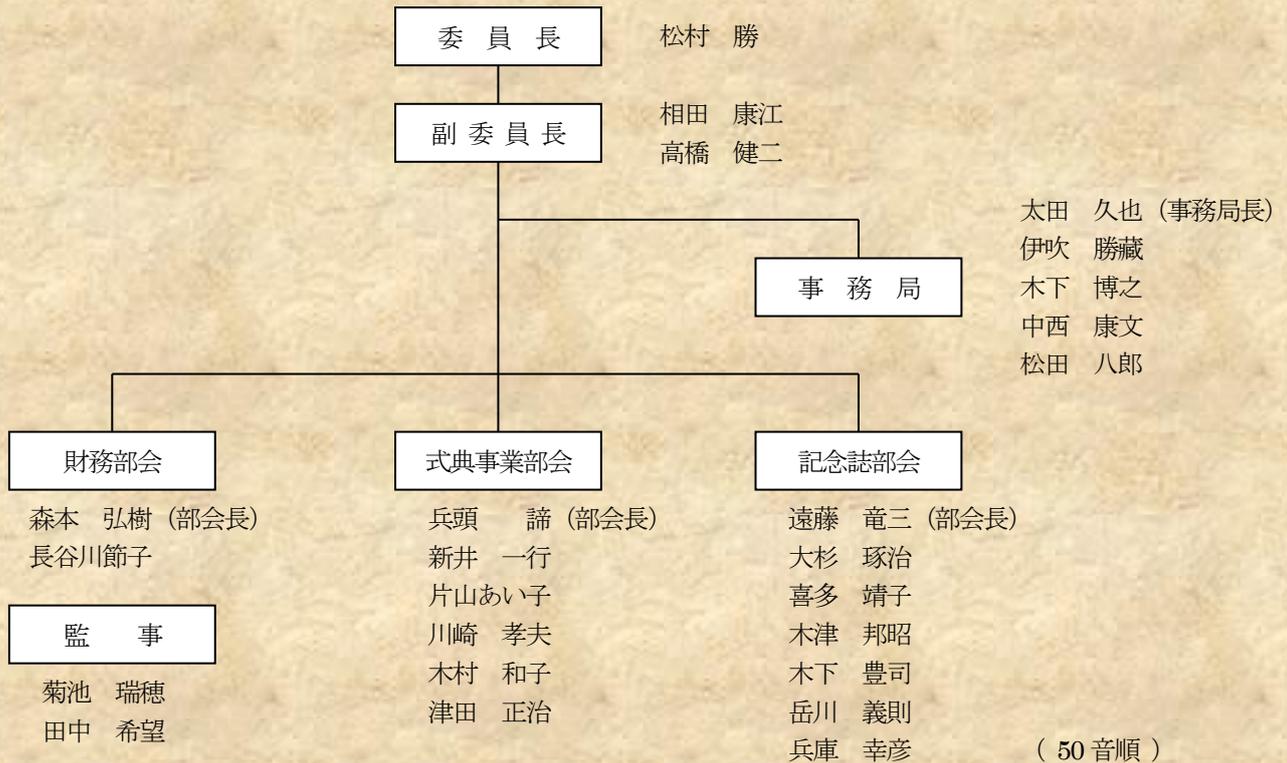
一つは、人口の問題です。今、日本では子どもが減ってきて問題になっています。このまま子どもが減りつづけると日本には子どもがいなくなり、お年寄りばかりになってしまつて活気がない国になってしまうと思います。そんな国にしないために、子どもを生むことも大事ですが、子どもを安心して育てられるよう施設を増やしたりすることも大事だと思います。もちろん、施設を増やしたからといってみんなが子どもを生むようになるとは限りませんが、施設を少しでも増やせば子どもを育てやすくなるとおもいます。

二つ目は犯罪のことです。今の時代は犯罪が多くなっています。犯罪の中でも人の命をうばう事件が多くなっています。たとえその人にうらみがあつたとしても人が人の命をうばうことは決して許させることではないと思います。犯罪のないまちにするためには朝、近所の人にあいさつをしたり、なんでも話せる関係をつくることも大切なこととおもいます。もしかしたら困っていることや、悩んでいるのにだれにも言えなくて、どんどんいろんなことをかかえこんでしまつて苦しんでいる子もいるかもしれません。そこから犯罪につながることもあるかもしれません。

わたしもこれからはきちんとあいさつをしたりして、まわりの人と「ミニミニケース」をとるようにしようとおもいます。わたしは思いやりがあつて犯罪のないまちになつてほしいです。

未来のまちがどんなまちになっているかたのしみです。

仰木の里学区創立10周年記念事業実行委員会組織図



協力：仰木の里支所長・仰木の里公民館館長 芝田 豊

編集後記

仰木の里学区創立からはや10年という歳月を数え、新しさ、みずみずしさ、すべての事柄がはじめてという状況の中で、その重責を担った方々はたぶんはずんできらめいてそしてひととき大きく輝いて学区の発展につくされたと思います。タイトルはここから命名させて頂きました。

10年に亘る記録資料の収集には約2年を費やしましたが、ここに完成し、発行するに至りました。

編集にあたって、昨今の傾向から、活字はできるだけひかえて、視覚によって身近に「わがまち」を認識して頂くために写真を多く掲載させて頂きました。また、写真以外のスペースはカラーのグラデーションやモザイクなどで充填し、ホットな気分になって頂き、いつでも手元で気軽にみて頂けるように構成いたしました。末永く、ご愛読頂きますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、発刊に際しまして、大切な資料を提供して下さいました各位に対しまして厚く御礼を申し上げます。

仰木の里学区創立10周年記念事業実行委員会 記念誌部会一同

仰木の里学区シンボルマークの紹介

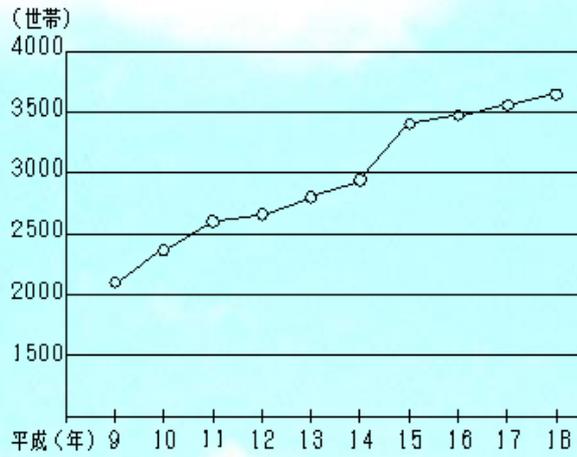
上の半円は比叡山、下の半円は琵琶湖である。三つの家は「仰」の文字をデザインしたものであり、矢印は向上、飛躍を表し、軒を並べて協力しあい発展しようとしている。

仰木の里学区創立10周年記念誌

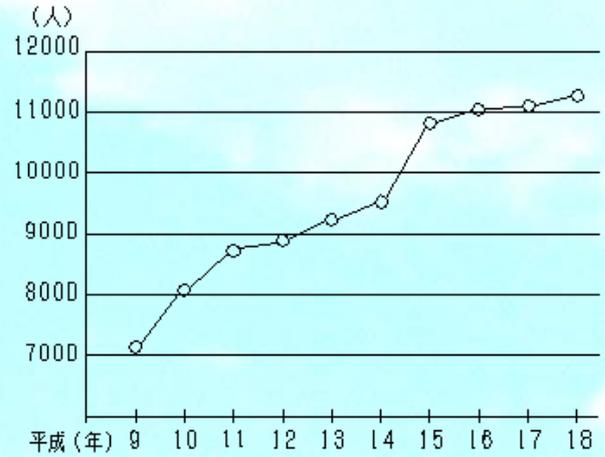
輝いて10年

発行 平成19年1月
 発行所 仰木の里学区創立10周年記念事業実行委員会
 〒520-0246 大津市仰木の里7丁目1-25
 仰木の里市民センター内
 編集者 仰木の里学区創立10周年記念事業
 実行委員会 記念誌部会

仰木の里学区 世帯数



仰木の里学区 人口



里東公園遠望